

平成31年4月18日

保護者 様

名張市立桔梗が丘小学校
校長 鳩山太志

東海地震を想定した学校の緊急対応について

春暖の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育に対しまして、ご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

さて、東海地震については皆様もご承知のことと思いますが、地震発生時には甚大な被害が予想され、現在国や県そして名張市においても、その防災対策について万全の対策を図るべく取り組みがなされているところです。名張市教育委員会からも地震発生時に混乱が生じないようまた児童の安全を確保し、迅速に対応するため学校としての対応について、保護者の皆様にお知らせをさせていただくよう指示がありました。

つきましては、下記のように、本校として基本的な緊急対応を予定しておりますので、ご承知いただきますとともに、児童の安全確保についてご理解ご協力をお願いいたします。

記

1 東海地震対策としての授業の打ち切りや休校を決定する場合

右表の3つの情報のうちの 中段 **“東海地震注意情報”** の場合となっておりますので、お知りおきください

2 具体的な基本的対応

I 登下校中に発生した場合

児童の対応	教職員の対応
・揺れているときは、ランドセル等で頭を保護してしゃがむ。	・児童の安否確認のために現地へ直行し、必要に応じて、家庭と連絡を取り、安全確保に努める。
・動くことが可能であれば、狭い路地は避け、広い場所に避難する。事前に家族と避難する場所を決めておく。	
・揺れがおさまったら、状況に応じて、自宅か学校か近い方に向かう。(判断に困ったら、学校に向かう)	

※現在想定している基本的な対応です。日頃からご指導お願いします。

II 授業中に発生した場合

児童の対応	教職員の対応
・学校の緊急避難場所に避難する。	・児童を安全に緊急避難させ、安否を確認し、負傷者等があった場合は、学校医等の協力を得ながら、救護を行う。 ・保護者が来校次第、確認の上、順次児童の引渡しを行う。

すべての情報は、自治体の広報やテレビ・ラジオ等を通じて住民の方に伝えられます。

危険度

情報名

主な防災対策

東海地震観測情報

観測された現象が東海地震の前兆現象であると直ちに判断できない場合や、前兆現象とは関係がないことがわかった場合に発表されます。

- 防災対応は特にありません。
- 国や自治体等では情報収集連絡体制がとられます。



住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、平常通りお過ごし下さい。

(防災準備行動開始)

東海地震注意情報

観測された現象が前兆現象である可能性が高まった場合に発表されます。

- 東海地震に対処するため、以下のような防災の準備行動がとられます。
 - 必要に応じ、児童・生徒の帰宅等の安全確保対策が行われます。
 - 救助部隊、救急部隊、消防部隊、医療関係者等の派遣準備が行われます。



- 気象庁において、東海地震発生につながるかどうかを検討する判定会が開催されます。

住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、政府や自治体などからの呼び掛けや、自治体等の防災計画に従って行動して下さい。



東海地震予知情報

東海地震の発生のおそれがあると判断した場合に発表されます。

- 「警戒宣言」が発せられます。
- 地震災害警戒本部が設置されます。
- 津波や崖崩れの危険地域からの住民避難や交通規制の実施、百貨店等の営業中止などの対策が実施されます。



住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、東海地震の発生に十分警戒して、「警戒宣言」及び自治体等の防災計画に従って行動して下さい。